

港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(11/28-12/12採取)』の順、単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記
 令和4年12月13日までの東電データまとめ

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる。

セシウム134	ND(0.37)
セシウム137	ND(0.33)
全ベータ	ND(14)
トリチウム	1.6

※1

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.27)	1/10以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.30)	1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(14)	1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19)	→	ND(0.33)	1/200以下

セシウム134	: 3.3 (H25/10/17)	→	ND(0.25)	1/10以下
セシウム137	: 9 (H25/10/17)	→	ND(0.39)	1/20以下
全ベータ	: 74 (H25/8/19)	→	ND(14)	1/5以下
トリチウム	: 67 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/30以下

セシウム134	: 3.5 (H25/10/17)	→	ND(0.31)	1/10以下
セシウム137	: 7.8 (H25/10/17)	→	ND(0.36)	1/20以下
全ベータ	: 79 (H25/8/19)	→	ND(14)	1/5以下
トリチウム	: 60 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/30以下

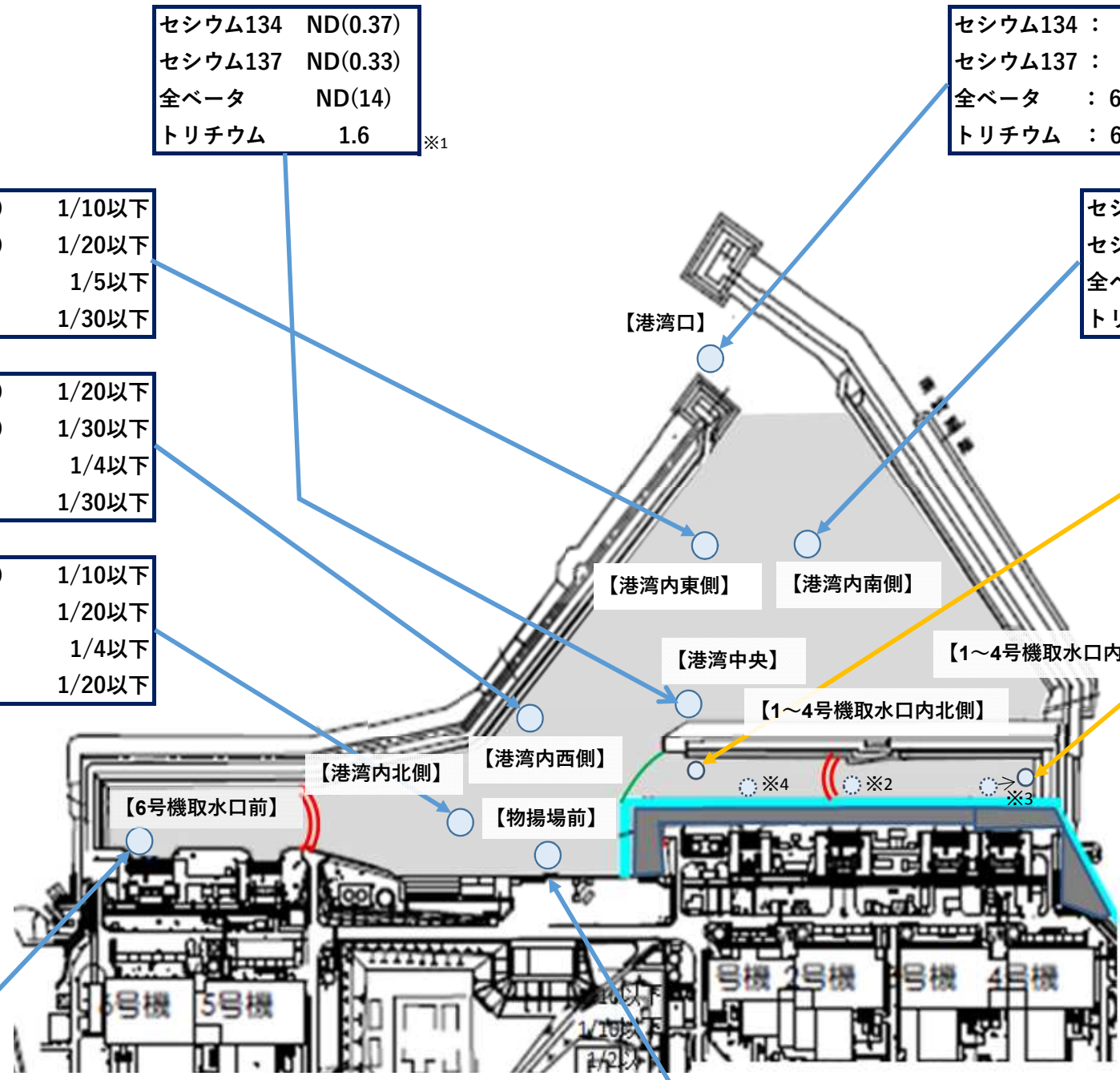
セシウム134	: 4.4 (H25/12/24)	→	ND(0.19)	1/20以下
セシウム137	: 10 (H25/12/24)	→	ND(0.31)	1/30以下
全ベータ	: 60 (H25/7/4)	→	ND(14)	1/4以下
トリチウム	: 59 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/30以下

セシウム134	: 32 (H25/10/11)	→	ND(0.26)	1/100以下
セシウム137	: 73 (H25/10/11)	→	1.2	1/60以下
全ベータ	: 320 (H25/8/12)	→	ND(13)	1/20以下
トリチウム	: 510 (H25/9/2)	→	ND(2.4)	1/200以下

セシウム134	: 5 (H25/12/2)	→	ND(0.27)	1/10以下
セシウム137	: 8.4 (H25/12/2)	→	0.32	1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(14)	1/4以下
トリチウム	: 52 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/20以下

セシウム134	ND(0.36)
セシウム137	1.8
全ベータ	ND(13)
トリチウム	39

※1



※1:のモニタリングはH26年3月以降開始海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了
 ※2:当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了
 ※3:当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移動
 ※4:当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

セシウム134	: 2.8 (H25/12/2)	→	ND(0.30)	1/9以下
セシウム137	: 5.8 (H25/12/2)	→	ND(0.29)	1/20以下
全ベータ	: 46 (H25/8/19)	→	ND(13)	1/3以下
トリチウム	: 24 (H25/8/19)	→	ND(2.4)	1/10以下

セシウム134	: 5.3 (H25/8/5)	→	ND(0.32)	1/10以下
セシウム137	: 8.6 (H25/8/5)	→	0.35	1/20以下
全ベータ	: 40 (H25/7/3)	→	ND(13)	1/3以下
トリチウム	: 340 (H25/6/26)	→	ND(1.6)	1/200以下

	法定濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 11/28 - 12/12採取）

令和4年12月13日までの東電データまとめ

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

【港湾口北東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.23)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.33)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(15)
トリチウム	: ND (H25)	→	-

【港湾口東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.26)
セシウム137	: 1.6 (H25/10/18)	→	ND(0.27) 1/2以下
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(11)
トリチウム	: 6.4 (H25/10/18)	→	-

【港湾口南東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.22)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.23)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(11)
トリチウム	: ND (H25)	→	-

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.30)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.29)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(19)
トリチウム	: 4.7 (H25/8/18)	→	-

【北防波堤北側(沖合 0.5 km)】

セシウム134	: 1.8 (H25/6/21)	→	ND(0.75) 1/2以下
セシウム137	: 4.5 (H25/3/17)	→	ND(0.82) 1/5以下
全ベータ	: 12 (H25/12/23)	→	11
トリチウム	: 8.6 (H25/6/26)	→	ND(0.33) 1/20以下

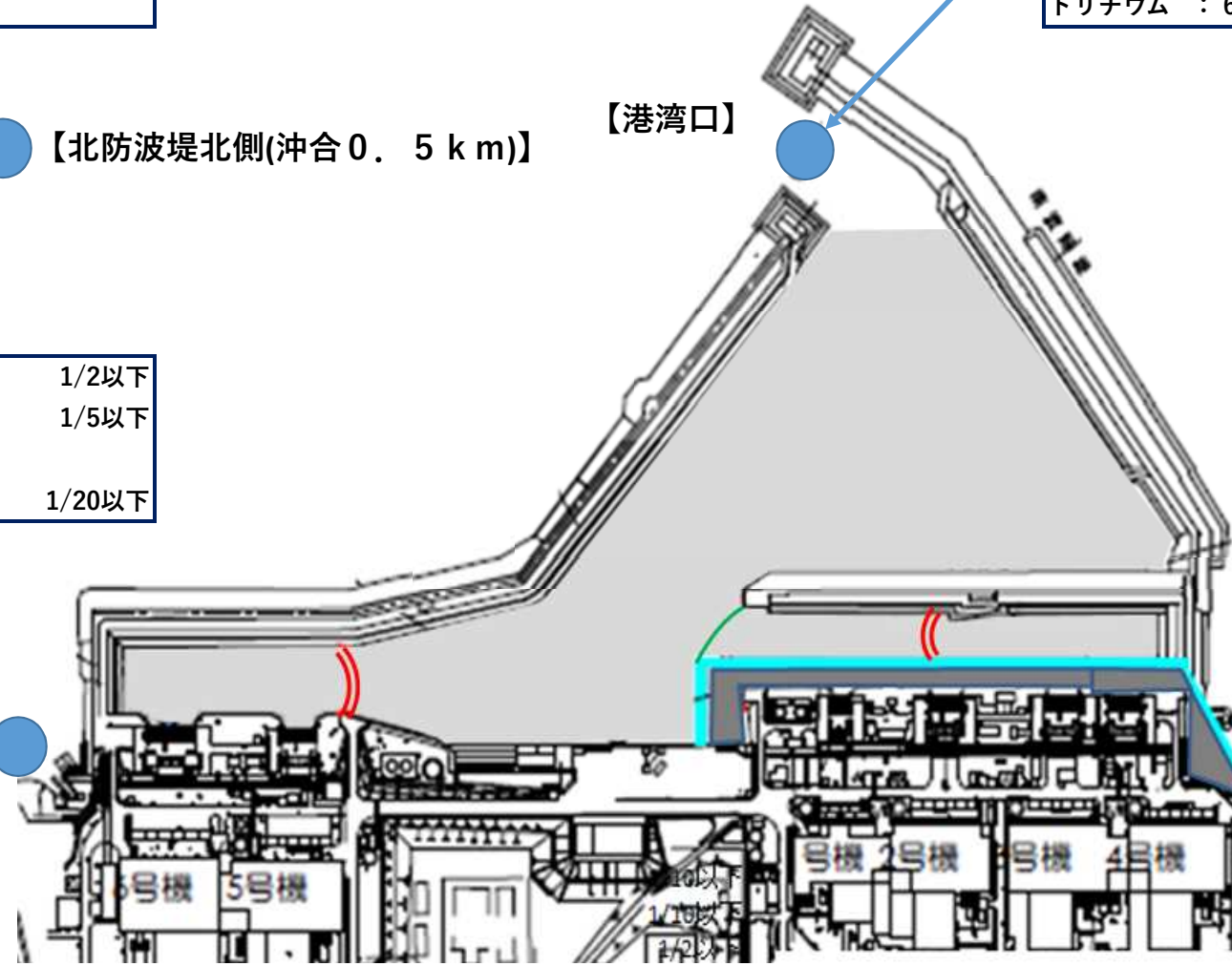
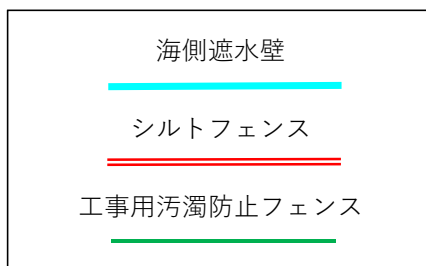
【港湾口】

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.27) 1/10以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.30) 1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(14) 1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19)	→	ND(0.33) 1/200以下

【南防波堤南側(沖合 0.5 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.33)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.23)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(11)
トリチウム	: ND (H25)	→	-

【5,6号機放水口北側】



注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.87)
セシウム137	: 3 (H25/7/15)	→	ND(0.59) 1/5以下
全ベータ	: 15 (H25/12/23)	→	8.7
トリチウム	: 1.9 (H25/11/25)	→	ND(0.33) 1/2以下

【南放水口付近】

注：H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1～4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。